

令和四年度 冬季特別展

学制発布百五十周年 (六・三制七十五年)

# 時代と飛騨の教育



①煥章学校の生徒たち

②③小さな学校全国研究大会会場の山口分教場

④田中貢太郎

⑤篠原無然

⑥日下部志げ(右端、東京桜田小学校にて)

⑦大正11年創刊 西小学校「こまどり文集」

令和5年1月8日(日)~2月25日(土)

飛騨高山まちの博物館 特別展示室

主催 飛騨教育史学研究会

共催 高山市教育委員会

# 時代と飛驒の教育



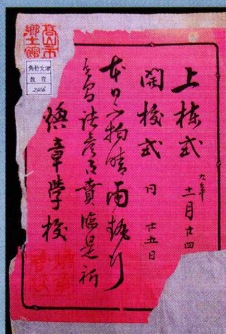
煥章学校模型

明治5年(1872)我が国初の近代学校制度に関する法令が発布されました。令和4年(2022)に発布150年を迎えました。「必ず邑に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん事を期す」とした学制発布から、日本の近代学校教育は時代の影響を受けながら特色を持った取り組みを積み重ねています。飛驒においても各時代に特徴的な教育を推し進めた人々がいます。その一端を紹介し、現代の教育について考える機会になることを期待し「学制発布150周年(6・3制75年) 時代と飛驒の教育」を開催します。

## 明治 ～煥章学校と生井修齋～

明治9年(1876)に飛驒初の近代学校として設立された煥章学校。生井修齋はその設立の中心人物として、また明治初期の飛驒一円の教育責任者として教育推進に全力をかたむけました。修齋の業績と、当時の学校の様子を古文書や煥章学校設計図、教科指導用掛図等の資料から紹介します。

写真右:生井修齋墓所(雲龍寺)、左「煥章学校上棟式・開校式案内状」(角竹郷土史料文庫)

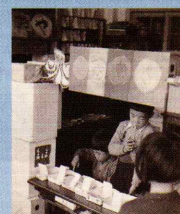


## 大正 ～篠原無然の生涯～

大正3年(1914)、上宝村に移り住んだ無然は、平湯を拠点として、飛驒の青年教育や工女の教育に取り組み、社会教化に尽くしましたが、同13年、安房峠で遭難凍死しました。飛驒の自然、飛驒びとの実直な人柄や暮らしをこよなく愛し、人としての生きる道を求め続けた短い生涯の軌跡を紹介します。

## 昭和①～社会科の誕生と日下部志げ～

昭和22年(1947)、日本で最初の社会科の授業が東京で行われました。授業の内容は小学2年生の「郵便ごっこ」で、高山市出身の日下部志げが指導し、社会科誕生に大きく関わりました。日下部の実践と、その影響を受けた飛驒の教員を紹介します。

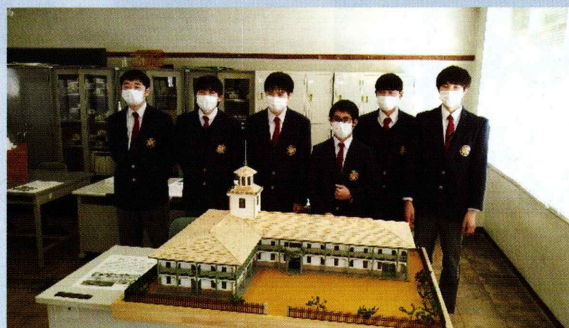


## 昭和②～「小さな学校」全国研究大会(「0大会」)～

昭和26年(1951)、飛驒で「小さな学校」全国研究大会が開催されました。翌年北海道で第1回全国へき地教育研究大会が始まったので飛驒大会は「0大会」と呼ばれています。授業記録など、飛驒の教師たちがへき地教育の先駆的役割を果たしてきた資料を紹介します。

## 煥章学校模型作りの取り組み

学制発布150年の節目に、飛驒初の擬洋風で大きな校舎建築に興味を持った高山工業高校の生徒たちが、煥章学校の1/40の模型を卒業年次に制作しました。屋根の「のし葺き」など、細かな工夫を凝らした模型を展示し、その製作過程等を紹介합니다。



## 冬季特別展記念講演会

①1月8日(日)午後1時30分より  
記念講演「明治という時代と学制」中野谷康司  
研究発表・生井修齋と煥章学校…直井秀樹  
・煥章学校模型づくり…梶井真也



1月8日講演会  
申込フォーム

②2月4日(土)午後1時30分より  
研究発表・篠原無然と社会教育…石原嘉和  
・社会科の誕生と日下部志げ…下嶋健児  
・「小さな学校」全国研究大会  
通称「0大会」…小林時造



2月4日講演会  
申込フォーム

会場:いずれも飛驒高山まちの博物館研修室  
定員:各回50名(申込多数の場合は抽選)  
申込:右記へ電話、FAX、メールまたは上記申込フォーム  
申込締切日 ①12月25日(日) ②1月29日(日)  
※新型コロナウイルスの感染状況により中止または延期する場合があります

飛驒高山まちの博物館

岐阜県高山市上一之町75番地

開館時間:午前9時から午後7時

Tel:0577-32-1205

Fax:0577-35-1970

machihaku@city.takayama.lg.jp

